

***CADEX***

## **CADEX WHY?**

We believe in taking moonshots.

## **CADEX HOW?**

Better components through unrivaled engineering expertise, a mastery of the next generation of material technologies, investment in advanced production processes, and by pushing the boundaries of research of the bike and rider in motion.

## **CADEX WHAT?**

Ultra-performance cycling components.

## **THE PURSUIT OF PINNACLE PRODUCT**

We have set our sights on making the industry's best-performing cycling components. The pursuit of pinnacle product will embolden us to be curious in ways we have not yet been. It will inspire us to deepen our study of the bike and rider in motion. It will animate us to invest in the development of new technologies and to reach out to new partners. It will push us to deepen our collaboration with the professionals who race our products and to understand what it means to achieve pinnacle performance.

## 全般的な注意事項について

他のスポーツと同様、サイクリングにも怪我や損害を被る危険があります。自転車に乗ることは、そうした危険の責任を負うことでもあります。このため、安全で適切な乗車のルール、自転車の正しい使用方法および整備方法を知り、実践する必要があります。自転車を正しく点検、使用、修理、整備することで、負傷する危険性を低減することができます。

この取扱説明書には、「警告」と「注意」という言葉が多く使われています。これらは、あなたの自転車が正しく点検、整備されていなかった場合、そして安全な乗車のための練習を怠った場合に起こりうる結果に関する勧告として使われています。

- ▲ 勧告マークと警告の言葉が組み合わされている場合は、もしこの警告事項を避けられなかった際に、非常に深刻な怪我や死に至る状況をもたらす可能性がある内容です。
- 勧告マークを伴わない**注意**の言葉が使われている場合は、この注意事項を避けられなかった際に、自転車本体に重大な破損を引き起こすか、あるいは保証を受ける資格を失うことを示しています。

警告や注意の多くは、「自転車の制御を失い、転倒するおそれがあること」を意味します。どんな転倒であれ、深刻な怪我や死亡事故につながる可能性があります。これを繰り返し警告することを避けるため、このような記述になっています。

乗車中に起こるすべての状況や条件を予測することは不可能なため、この取扱説明書では、あらゆる状況における安全な使用方法をお伝えしてはなりません。どんな自転車に乗っていても予測または回避が不可能で、かつ乗り手に起因する危険に遭遇する可能性があり、その責任はすべてあなた自身が負わなくてはなりません。

## 重要

本取扱説明書には安全、使用方法、点検、整備に関する重要な情報が記載されています。自転車に初めて乗る前に必ずお読みいただき、そのあとも大切に保管し、ご参照ください。

自転車に付属するペダルなどのコンポーネント群、そしてヘルメットやライトなど別途購入する付属品に関する、安全、使用方法、点検、整備に関する必要な情報も提供される場合があります。お買い上げになられた自転車または付属品に、製造元の取扱説明書が含まれていることを確認してください。本取扱説明書とコンポーネント・メーカーから提供される内容に差異が生じた場合は、必ずコンポーネント・メーカーの指示に従ってください。

ご質問や分からない点がある場合は、ご自身の安全確認に責任を持ち、ご購入された販売店にご相談ください。

## 保護者の方へのお願い

保護者として、あなたはお子様の行為と安全に責任を負っており、それには自転車がお子様に適していることの確認も含まれます。つまり、適切に整備され安全に使用でき、あなたとお子様が自転車の安全な乗車法を学んで理解し、各地域の交通法規を学び、理解し、従っていること。そして安全で責任あるサイクリングの常識を備えていることを意味します。お子さまが自転車にお乗りになる前に、保護者として、この取扱説明書を読んで警告、注意、自転車の機能と、その操作方法をお子様と共に確認してください。この警告に従わない場合、深刻な怪我や死亡事故の原因となります。

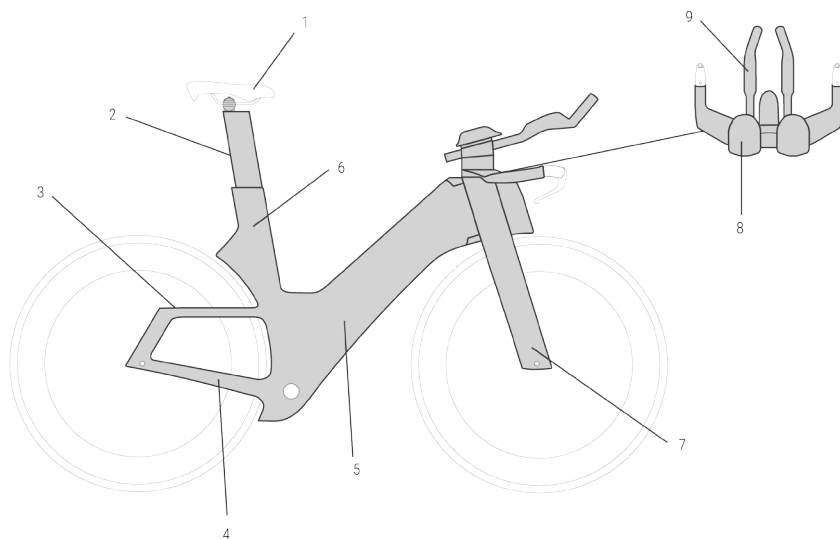
ご質問や分からない点がおありの場合は、ご自身の安全確認に責任を持ち、ご購入された販売店にご相談ください。

詳細情報については、CADEX ウェブサイトの取扱説明書セクション [www.CADEX-cycling.com](http://www.CADEX-cycling.com) を参照するか、QR コードをスキャンしてご覧ください



## 各部名称

下記自転車の図は各コンポーネントの名称を示します。お使いの自転車モデルは表示されていない可能性があります。詳細情報は当社ウェブサイトをご覧ください。



|   |        |   |         |   |              |
|---|--------|---|---------|---|--------------|
| 1 | サドル    | 4 | チェーンステイ | 7 | カーボンフロントフォーク |
| 2 | シートポスト | 5 | ダウンチューブ | 8 | アームレスト       |
| 3 | シートステイ | 6 | シートチューブ | 9 | エクステンション     |

## 第1章 安全性について

### 他人から見られ、聞かれ、気づかれること

フロントライトとバックライトは安全性を高め、前後左右から近づく自動車等からの視認性を向上させます。ベルは路上にいる周囲の人々へ事前に警告を鳴らします。リフレクター等の反射鏡は、安全性を高めることが長年にわたって実証されています。上記のアイテムは各地の所轄当局により規制されていたり、お使いの国や地域で取り付けが義務付けられていたりすることがあります。ご質問やわからない点がおありの場合はご購入された販売店にご相談ください。

### 操作性がすべて

自転車の速度を下げることは、フルスピードで走行するよりもずっと重要です。ブレーキの取付と制動力は必ず把握しておいてください。日本国仕様では右手で前ブレーキを、左手で後ブレーキを作動させるよう初期設定されていますが、一部の国ではその逆の場合もあります。ブレーキの制動力は、ブレーキの種類に応じて異なります。一般的に、リムブレーキとディスクブレーキでは特性とフィーリングが異なります。予期しない状況でブレーキを誤動作させると、衝突や深刻な怪我の原因になります。自転車のユーザーは、毎乗車前に必ず前後ブレーキが正しく作動し、効いていることを確認する責任があります。

#### A. 自転車用ヘルメット

最新の認証規格に準拠する自転車用ヘルメットを常に着用し、サイクリングの種類に合ったものを選んでください。ヘルメットの着用、使用、お手入れについては、製造元の指示に必ず従ってください。自転車で起こる深刻な怪我の多くは、ヘルメットを適切に着用していれば回避できたかもしれない頭部に対する損傷です。ヘルメットの正しい着用方法、使用法、手入れの方法についてご質問がおありの場合は、販売店にお問い合わせください。

#### ▲ 警告

ヘルメットを着用しない場合、深刻な怪我や死亡事故の原因となります。自転車に乗る場所によっては、特定の安全装備が必要となる場合があります。自転車に乗る場所の法規制を理解し、その場所の法規制に従って適切な装備を自転車とご自身に対して着用するのはお客様の責任となります。

各地の自転車に関する法規制すべてに従ってください。自転車のライト、免許証、歩道での通行、自転車専用道やトレイルに関する法規制に従ってください。自転車に乗る際は必ず、自転車用ヘルメットを着用することが強く推奨されます。お住いの国や地域によっては、ヘルメット着用が義務付けられている場合がありますので、ご注意ください。自転車用ヘルメットは毎日の通勤から過酷なスポーツまで、様々な状況に合わせて区分されているため、使用目的に適したヘルメットを着用してください。

## B. サドル高さの調整

サドルを正しく調整すれば、自転車の性能と快適性を最大限に高める上で大きな効果を得られます。自転車の適切なサイズを選ぶ際の基本は、スタンドオーバーハイトです。サドルの位置が快適でない場合は、ご購入された販売店にご相談ください。

通常サドルは高さ、前後、角度の3つの方向へ調整できます：

適切なサドル高さの確認

- サドルに座ります。
- クランクを回し、かかとを乗せたペダルを下方に下げ、クランクアームをシートチューブと平行にします。

このとき、あなたの脚が真っ直ぐ伸びていなければ、サドルの高さを調整する必要があります。もし、かかとをペダルにつけておくために、おしりをずらさなくてはいけない場合、サドルは高すぎます。反対に、その状態でも膝が曲がってしまう場合、サドルの高さは低すぎます。

ヘルメット、チャイルドシート、自転車に関する特殊な交通法などに違反することのないようにしてください。これらの法律を理解して遵守するのはお客様の責任となります。

## C. シートポスト

構造上と安全上の観点から、フレームへは最低 80 mm、シートポストを挿入する必要があります。サドルの高さを調整した後、必ずサドルにまたがって確認してください。これらに従わない場合、保証が無効になります。一部のモデルでは、シートポストのはめ合わせ限界標識が前方または後方にマーキングされていることがあります。これも、挿入の深さを示します。シートポストのはめ合わせ限界標識は、いかなる場合でも絶対に目に見えてはなりません。

### ▲ 警告

シートポストの位置が高すぎると、自転車を破損し、制御不能になって転倒する原因となります。シートポストはフレームに最低 80mm 以上挿入してください。

### ▲ 警告

サドルをボルト一本で固定するサドルクランプを調整する場合は、必ずサドルクランプの刻み目状のセレーション金具の噛み込み合う表面がすり減っていないことを必ず確かめてください。すり減ったセレーション金具を使用すると、サドルが動いてしまう可能性があり、乗車中に制御を失い転倒することがあります。

締め具は必ず適切なトルクで締め付けてください。ボルトをきつく締めすぎると引き延ばされ、変形する恐れがあります。反対にボルトを緩く締めすぎるとガタが生じ、動いてしまい金属疲労を起こす恐れがあります。どちらの誤りも、ボルトを正しく締めなかった場合、ボルトが突然破損する原因となり、乗車中に制御を失い転倒することがあります。

## D. サドル

前後への調整。あなたが自転車に乗車する上で、最適となるサドルの前後位置を調整できます。販売店で、サドルの正しい前後位置と、その調整方法をご確認ください。もしご自身で調整される場合、サドルの固定金具であるサドルクランプが、サドル下部レールの直線部で固定されており、レールの曲がっている箇所に触れていないことをご確認ください。また、適切な工具と、適切なトルクで締めることも併せてご確認ください。



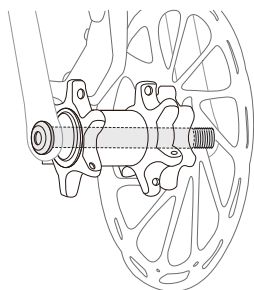
## 第2章 自転車の仕組み

安全性、性能、快適さを確保するため、自転車の仕組みを理解することが重要です。販売店に対して、本章に記載された内容を良く確認、理解し、自転車の乗車前に販売店に適切であるか確かめてもらうことを強く推奨します。

### 車輪

| 車輪の取付種類 | 用途   |
|---------|--|
| スルーアクスル | ほとんどのディスクブレーキ自転車 で用いられている最新の方式 (図 2.1 をご覧ください) |

図 2.1



車輪が正しく取り付けられているか簡単に確かめる方法は、車輪をつかんで左右に動かしてみることです。ガタや音を感じられたら、車輪の締め付け金具が緩んでいる可能性があります。

| 車輪の取付種類 | 工具  |
|---------|---|
| スルーアクスル | 六角棒スパナ / アーレンキレンチ<br>ハンドル付きの場合は、きつく締まるまでしっかりとハンドルを回してください |

### ブレーキ

#### ▲ 警告

ブレーキの調整が不十分だったり、ブレーキパッドが摩耗していたり、熱くなっていたり、車輪のリムが摩耗した状態で自転車に乗ることは危険であり、深刻な怪我や死亡事故の原因となります。

**▲ 警告**

変速ギアが滑らかにシフトしない場合、最も大きな、または最も小さなギアへシフトしないでください。変速ギアが調整不足のため、チェーンが詰まって制御がきかなくなり、故障する恐れがあります。

**タイヤ**

タイヤの推奨サイズ：700x25C-28C

ISO 4210-2:4.10.2 のタイヤクリアランス規格では、タイヤとフレーム要素の間に最低 4mm のクリアランスを設けることを指定しています。その他の情報は、CADEX 正規販売店へお問い合わせください。

**CADEX 自転車の締め付けトルク**

お買い上げいただきましたあなたの新しい CADEX 自転車は、お買い上げ日から 8 週間以内に CADEX ウェブサイトでご登録いただければ、フレームの生涯保証が得られます。

ネジ付きの締め具を適切なトルクで締め付けることは、安全を確保するために非常に重要です。締め具は必ず適切なトルクで締め付けてください。締め付けトルクは、通常、ボルト付近または該当パーツ付近に表記されています。締め付けトルクが表記されていない場合は、CADEX ウェブサイトの取扱説明書セクションを参照するか、販売店へご相談ください。正しい締め付けトルクが不明な場合は、該当するコンポーネントの取扱説明書を参照するか、CADEX の販売店へご相談ください。

ボルトをきつく締め付けすぎると引き延ばされ、変形する恐れがあります。またボルトを緩く締めすぎるとガタが生じ、金属疲労を起こす恐れがあります。いずれの場合も、ボルトが突然破損する原因となります。自転車の重要な締め具を締め付ける場合は、必ず適切に校正されたトルクレンチを使用してください。トルクレンチを使用して正確な結果を得るためには、必ずトルクレンチの製造元の指示に従ってください。

## 第3章 主なサービスと保証情報

自転車の点検を学びたい場合、点検修理を依頼したい場合は、次の手順に従ってください。

- A. 自転車のコンポーネントに関する製造元の取扱説明書を販売店に対して問い合わせるか、コンポーネントの製造元に問い合わせます。
- B. 推奨される書籍やウェブサイトを販売店に問い合わせる。
- C. 居住地域での自転車の修理に関する情報が存在しないか、販売店に問い合わせる。

以下は保証期間に関する総合的な情報です。

| 保証期間                          | 1年 | 2年 | 10年 | 無期限 |
|-------------------------------|----|----|-----|-----|
| 塗装の仕上げとデカール                   | √  |    |     |     |
| コンポーネント<br>・ ハンドル<br>・ シートポスト |    | √  |     |     |
| カーボンフロントフォーク                  |    |    | √   |     |
| フレーム                          |    |    |     | √   |
| 上記以外のパーツ                      | √  |    |     |     |
| * 保証期間は各メーカーの裁量で決定されます。       |    |    |     |     |

## 保証期間

CADEX は、新車販売される CADEX ブランドの自転車において、正規販売店で新品の製品をご購入いただいたお客様にのみ、フレーム、リジッドフォーク、その他のオリジナルコンポーネントについて、当社取扱説明書にしたがった通常の使用状態で、製造上もしくは材料に起因する不具合がございましたときは、本証の記載内容により以下の指定期間内にて、無償修理（保証修理という）を保証いたします。

### 生涯保証：

- ・ 自転車のフレーム。

### 1年保証：

- ・ 塗装の仕上げとデカール。
- ・ 他のすべてのオリジナルパーツ。
- ・ 塗装部のお手入れには中性洗剤をご使用ください。

## 保証条件

本保証は、CADEX 正規販売店で新品の自転車とフレームセットをご購入いただき、購入時に CADEX 正規販売店で組立、調整された場合にのみ適用されます。

## 保証内容

明示されている場合を除き、こちらに記載されていない全ての保証内容は、不具合のあるパーツの、それと同等かそれ以上の価値があると弊社が独自に判断するパーツへの交換のみに限らせていただきます。本保証は購入日から開始され、CADEX 正規販売店で新品の製品をご購入いただいたお客様にのみ適用され、譲渡することはできません。弊社はいかなる場合においても、直接的、二次的、あるいは派生的に起こった、負傷による損害、所有物への損害、経済的な損害などを含むあらゆる損害に対し、それが契約、保証、過失、製造物責任、またその他の理論に基づくものであっても、その責任を負うことはありません。

### ▲ 警告

技術的進歩により自転車とそのコンポーネントは複雑化しており、イノベーションはさらに加速しています。この取扱説明書では、自転車を適切に点検、修理、メンテナンスするために必要な情報をすべて提供することはできません。事故と怪我の可能性を最小限にとどめるため、本取扱説明書で具体的に記述されていない点検、修理、メンテナンスはすべて、必ずご購入された販売店に依頼してください。同様に重要なのは、サイクリングのスタイルや地理的条件など、すべての条件に基づいて個別にメンテナンス要件を決定することです。メンテナンス要件の決定については、ご購入された販売店にご相談ください。

### ▲ 警告

多くの自転車の修理点検では、専門知識と特殊な工具が必要です。自転車の調整やメンテナンスの正しい方法を販売店から教わるまで、ご自身では試みないでください。不適切な調整やメンテナンスを行うと、自転車を損傷させたり、深刻な怪我や死亡事故につながる事故の原因となります。

CADEX は CADEX 正規販売店で新品の製品をご購入いただいたお客様にのみ保証を提供します。保証請求の際は購入証明が必要です。

完全な保証情報は、取扱説明書内に記載されています。

## 自転車とコンポーネントの寿命

**すべての製品には寿命があります。自転車も例外ではありません。**

自転車やそのコンポーネントの使用期限、すなわち寿命を超えた自転車やコンポーネントを使うのは危険です。

すべての自転車とそのコンポーネントは、使用できる期限、すなわち寿命があります。寿命の長さはフレームやコンポーネントの構造と素材、メンテナンスと手入れ、対象の用途の種類と頻度に応じて異なります。トライアスロン以外での競技、トリックライディング、ランプライディング、ジャンピング、激しいライディング、険しい地形でのライディング、荒い天候下でのライディング、重い荷物の積載状態でのライディング、商業活動やその他の標準外の利用は、フレームとコンポーネントの寿命を著しく縮めます。こうした条件のどれか、または複数が重なると、予期しない事故の原因となります。

使用条件がすべて同一の場合、軽量の自転車とそのコンポーネントは、重い自転車とそのコンポーネントよりも、通常は寿命が短くなります。軽量の自転車やコンポーネントを選択する場合は、軽量性に伴う高性能を優先して耐久性を犠牲にしています。このため、軽量で高性能な機器を選択する場合は、頻繁に機材を点検してください。

以下に、事故、怪我、製品寿命に影響を与える要素を示します。

製品寿命を短くする要素：

- 激しいライディングスタイル
- 衝撃、転倒、ジャンプといった自転車に負担をかける乗り方
- 総走行距離が長い
- 乗り手の体重が重い
- 力強く、速度の出せる、アグレッシブな乗り手
- 錆びやすい乗車状況（湿気、塩分、冬期に道に敷かれた追加凍結防止剤、継続的な汗の付着）
- 泥、土、砂などといった摩耗を助長させる乗車状況

製品寿命を長くする要素：

- スムーズで流れるようなライディングスタイル
- 衝撃、転倒、ジャンプといった乗り方をしない
- 総走行距離が短い
- 乗り手の体重が軽い
- アグレッシブではない乗り手
- 錆びを起こす原因の無い状況
- 汚れの少ない乗車状況

#### ▲ 警告

自転車とそのコンポーネントに、ひび割れ、膨れ、凹みがある場合は、たとえ小さなものであっても、走行しないでください。ひび割れたフレーム、フォーク、コンポーネントで走行すると、完全に破断してしまう可能性があり、深刻な怪我や死亡事故の危険があります。

## 保証できない事項

次に示すものに起因すると判定される故障は保証いたしません。

- 取り付けや材料の不具合がない場合に、通常の使用において自然に生じた、タイヤ、チューブ、バルブ、リムテープ、スポーク、ニップル、チェーン、グリップ、バーテープ、エンドプラグ、ワイヤー類、ブレーキ用シューおよびパッド、電装類などパーツの摩耗および劣化。
- CADEX 正規販売店以外で製品サービスを受ける場合。
- 衝突、転倒、縁石への乗り上げ、溝等への落ち込み、その他使用上の不注意、間違い、事故等により生じたもの。
- 通常の使用において自然に生じた磨耗および劣化。
- 当社が指定する定期点検を実施しなかった場合（初期点検 2 カ月以内、その後毎年の定期点検）。
- 保守、整備の不備または間違いによる場合。
- 自転車の仕様が、購入時の状態から変更されている場合。
- ご自身で改造、修理、および不適当な調整をされた場合。  
( サドルの固定位置やシートポストの出しすぎなどの不適当な調整 )
- 火災、地震、水害、落雷、公害、塩害、その他天災地変による破損、故障。
- 部品の通常の磨耗または疲労と認められたもの。弊社が消耗品と定めたもの。
- レースまたはそれに類する酷使、商用あるいは一般に自転車が行かない場所での走行。  
自転車を通常使用とは異なる全ての状況での使用、すなわち取扱説明書に記載された使用方法に沿わない使用、商業的利用、自転車の競技に限らず全ての競技での使用、バイシクルモトクロスレース、スタント・ライディング、ランプなどのセクションを使ったジャンプやこれに準ずる走行、そしてこれらの乗り方を必要とするイベントや活動に向けた練習などでの使用。
- 時の経過による変化で発生したもの（塗装面、メッキ面、プラスチック部の色の退色など）。
- レンタルサイクル等の不特定多数によって使用される場合。
- 一般に機能に影響のない感覚的現象（音や振動など）。
- クギ、ピン、ガラス、切削クズ、鋭利な石などで生ずる外的理由によるバンク。
- 一度でも使用されたあとで発見された傷や塗装の不具合など。
- パーツの交換や変更に伴う工賃。
- 本保証書に記載されていない一切の事柄。

弊社はここで明記した、または明記していない保証以外の内容を、保証として行うことはありません。製品価値や特定の目的に対する適合性に関する事柄を含む、ここに明記されていない全ての保証は、ここに記載された保証の期間内のみ適用されるものとなります。

## コンポジット素材を理解する

全ての乗り手は、コンポジット素材の基本原則を理解する必要があります。カーボン繊維から作られたコンポジット素材は、強靱で軽量ですが、転倒や適正な荷重をこえたりした場合、曲がらず、折れてしまいます。

### コンポジット素材の限界

確かな技術で造られたカーボンファイバーバイクとコンポーネントは一般に、同等の重量の金属製品よりも長い製品寿命を持ちます。製品寿命の長さはカーボン繊維の利点の一つではありますが、それでもカーボンファイバーバイクのフレーム、フォーク、またはコンポーネントは、定期的に点検を行う必要があります。

カーボンファイバー・コンポジットは変形しにくい素材です。そのためカーボンファイバー・コンポジットへ適正以上に外力が加わった場合、変形せずに破断します。破断が近づいた素材の表面には、荒く尖った毛羽立ちが見えたり、カーボン繊維、またはカーボン繊維シートの層の剥がれが見えたりします。変形したりシワが寄ったり、伸びたりはしないのです。

### カーボンファイバー素材の自転車が、何かにぶつかったり転倒したりした場合

例えば、道路脇の縁石、ミゾ、岩、車、別のサイクリスト、またはなにかと衝突したとしましょう。早足よりも速いスピードで衝突した場合、乗り手の体は慣性の力により自転車の前に進もうとし、乗り手は自転車に乗り続けていられなくなりますが、フレーム、フォーク、そして他のコンポーネントには別の事が起こります。

カーボンフレームでは何が起こるのでしょうか？さまざまな要因によりさまざまな結果が起こり得ますが、もしその衝撃が非常に強ければ、フレーム、フォークは完全に完全に破断します。これがカーボン素材と金属との最も大きな違いです。

#### ▲ 警告

カーボンフレームのチューブは絶対に挟み込まないでください。自転車の作業用スタンドや車両のラックで用いられるクランプは、カーボンフレームに深刻なダメージを与えます。

#### 重要

CADEX 自転車のモデルとシリアル番号を参照用にご記入してください。シリアル番号の記載箇所は、CADEX 正規販売店にお問い合わせください。本取扱説明書に、参考用として購入レシートや販売証明を同封してください。この記録は、警察による捜査や保証請求の際に役立ちます。

モデル番号：

シリアル番号：

色：

購入日：

販売店名：

販売店の住所：

こちらでご登録ください。  
カメラを QR コードに向けて  
ください。



## メモ

CADEX Bicycle, Inc. はシリアル番号を個別に記録することは保証いたしかねます。盗難や紛失の際は、個人の身分証明が必要です。保証サービスを受けるためには、販売証明が必要です。

## フレームのシリアル番号の位置

CADEX 自転車のフレーム番号は、ボトムブラケットシェル（クランクセットのハウジング）付近のシートチューブ、ボトムブラケットシェルの下側、左のドロップアウト（リアハブ）に表示されています。



## CADEX OFFICES / DISTRIBUTORS WORLDWIDE

| Region                   | Country                  | Company                     | Contact   |
|--------------------------|--------------------------|-----------------------------|---|
| North Americas           | Canada                   | GIANT BICYCLE CANADA INC.   | No. 100-2255 Dollarton Highway, North Vancouver, BC V7H 3B1, Canada.            |
|                          | USA                      | GIANT BICYCLE, INC          | 3587 Old Conejo Road Newbury Park CA 91320, U.S.A                               |
| Central / South Americas | Other American Countries | Local Agents / Distributors | www.cadex-cycling.com   |
| Asia                     | Japan                    | GIANT (JAPAN) CO., LTD.     | 2-44-3 Kosugigoten-CYO Nakaharaku Kawasaki-Shi Kanagawa Japan                   |
|                          | Korea                    | GIANT KOREA CO., LTD        | Achasan-ro 33 (Seongsu-dong 1-ga), Seongdong-gu, Seoul, 133-110 Korea           |
|                          | Other Asian Countries    | Local Agents / Distributors | www.cadex-cycling.com   |
| Africa                   | Other African Countries  | Local Agents / Distributors | www.cadex-cycling.com   |
| Europe                   | Benelux (Incl. Denmark)  | GIANT BENELUX B.V           | Pascallaan 66, 8218 NJ, Lelystad, The Netherlands                               |
|                          | France (Incl. Spain)     | GIANT S.A.R.L FRANCE        | 780 rue Guillibert de la Lauziere Pichaury 2 - Les Milles 13290 Aix En Provence |
|                          | Germany (Incl. Austria)  | GIANT DEUTSCHLAND GmbH      | Mettmanner Straße 25, 40 699, Erkrath, Germany                                  |
|                          | Poland                   | GIANT POLSKA SP. Z O.O.     | Ul. Osmańska 12 Warszawa  |
|                          | UK                       | GIANT UK LTD.               | Charnwood Edge, Syston Road, Cossington , LE7 4UZ , UK                          |
|                          | Other European Countries | Local Agents / Distributors | www.cadex-cycling.com   |
| Oceania                  | Australia                | GIANT BICYCLE CO., PTY LTD. | Unit 7 3-5 Gilda Court Mulgrave VIC 3170 Australia                              |